

News-Clipping

まちかど衝撃ニュース!

目やからだの健康について考えたことはありますか？ この現状をご存知ですか？

京都府国民健康保険団体連合会様 インタビュー

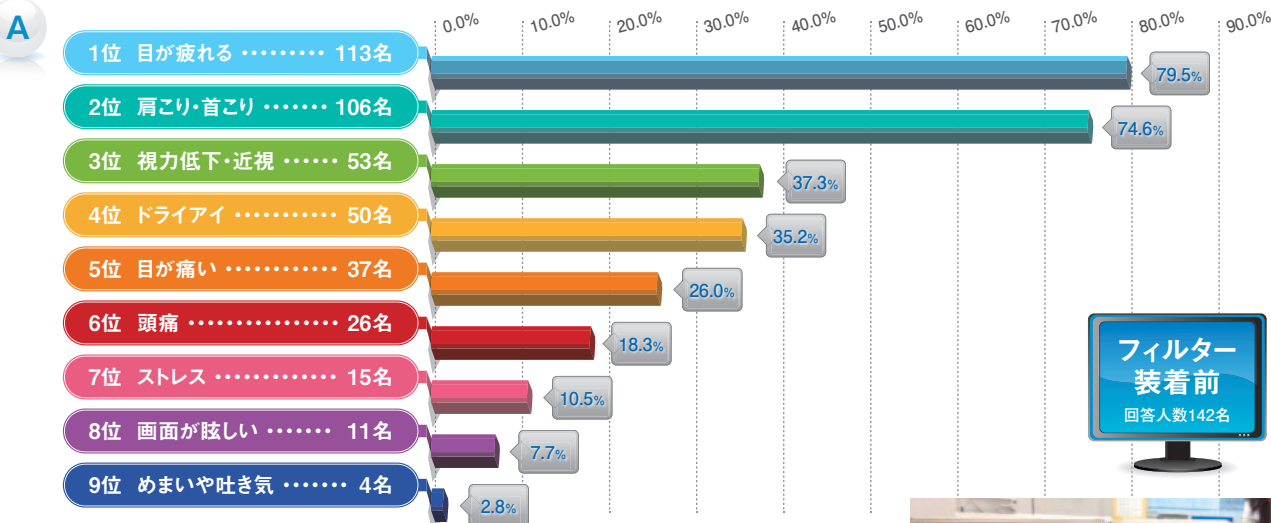
ご担当者様：京都府国民健康保険団体連合会
情報管理課 小林様



Q 1日にパソコン作業をどのくらいされていますか？

A 午前中に3時間、お昼からは4時間強は作業しております。
場合によっては残業もありますので、9時間弱作業することもあります。

Q 日頃パソコン作業で身体的な疲労や症状はありますか？ ※複数回答



Q フィルターの導入の経緯について教えてください。

A 本会では、平成18年7月にクライアント・サーバ方式による新共電システムを導入し、それまでの紙媒体を基調とした業務からパソコンを利用したオンライン業務に仕事の環境が大きく変わりました。

当時、パソコンは一家に一台ともいわれる状況でしたが、本会の職員は、パソコンに精通した者も少なく、パソコン操作など不安感を持つ者が多かったという記憶が強いです。

また、電子機器から発せられる電磁波と身体への影響が十分解明されていない中で、社会全体でパソコンの普及が急激に進展していることへの危惧が、本会の職員の中からも心配する声が出され、普段でもレセプト等に記載された細かな文字を扱って仕事に携わっていることから、ディスプレイの限られた空間で集中して仕事をするることによる眼の負担を特に心配する声がありました。

本会もVDT作業への対策を検討し、全職員対象にVDT検査を定期健診時の検査項目として取り入れましたが、視力低下や眼精疲労を心配する声は依然聞かれました。

そのような時に、光興業さんと出会い、ディスプレイフィルターの紹介を受け、職員の反応を見るためにもフィルターをお借りして、数人の職員端末で試行的に導入しました。当時端末は150台を超える台数を保有していたことや平成23年5月の新システム移行に合わせて端末のリプレースを検討するにあたり、平成22年に安全衛生委員会でVDTフィルター導入の是非を検討し、試行的に試用した職員の反応を基に、本会は端末リプレース時にフィルターを導入することを決定しました。



SUPER DESK 8を装着中!!



Q 他社製品との比較はされましたか？

A インターネットを通して他社も調べましたが、光興業さんと比較できるだけの業者が見当たらなかったと思います。当時の本会のディスプレイは、19インチが主流でしたが、他に17インチや20インチも有り、どの大きさも対応できる品数の豊富さは、光興業さんが群を抜いていたのではないかと思います。また、価格も相当抑えていただいたことも魅力に感じました。何より、営業の方の熱心さと、販売だけでなくディスプレイ装着まで親身になって協力いただいたことは大変嬉しく思います。

Q フィルター装着以外の対策は考えられましたか？

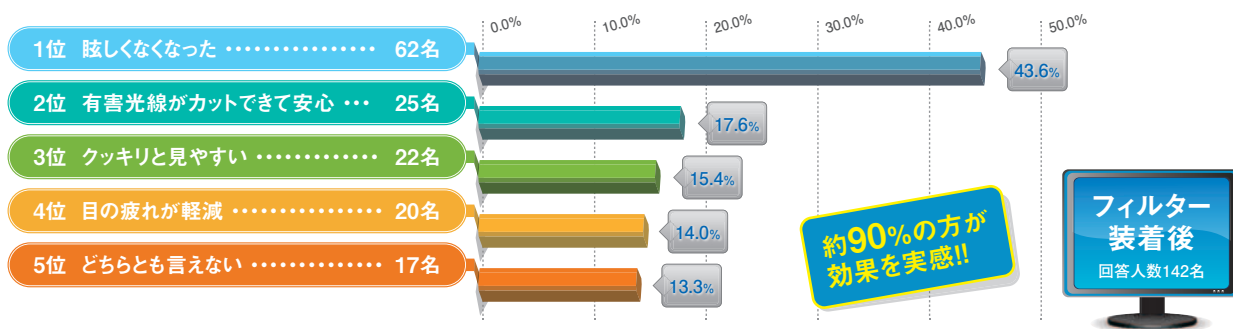
A 業務も立て込んでいるので休憩時間を増やすこともできず、フィルターが一番合理的な対策でした。

Q 今後導入に際して気をつけておきたいことはありますか？

A 導入の意味づけは大切だと考えています。本会では厚労省のVDTガイドラインなどを参考に職員の不安要素を取り除くことを考えました。本会では端末リプレース時期を想定して考えたため、200枚近いフィルターが必要で費用もそれなりに必要でした。そのため、リプレース費用に組み込んでおくことが大切です。また、システムごとにディスプレイの仕様も異なっているため、そのことを十分把握しておく必要があります。導入までのスケジュールでは、端末の設定が本館内作業になることから、設置スケジュールと連携して行う必要があります。予めフィルターも含めた額で計上していくほうが望ましいです。

Q 現在ご使用のフィルターの使用感をお教え下さい。 ※複数回答

A 職員のアンケートで、眩しくなくなったとの回答が43.6%となっており、有害な光線がカットできて安心、文字がクッキリと見やすくなったなどのメリットがたくさんあったと感じます。具体的な意見としては、目の奥に痛みを感じるようなことがなくなった、眼に優しさが感じられた、などです。医師が利用する審査委員用端末ディスプレイにもフィルターの導入を求める意見もあります。



Q アンケートでは、フィルターの効果を感じているとお答えが、大多数ですが、個人的に感じている効果はありますか？

A 文書作成業務が多くあるのですが、集中すればするほど、画面を凝視しながらの作業となります。しかし、そういった時にこそフィルターが導入されてからは目が疲れにくくなったなど実感しています。家でもパソコンは使用しますが、フィルターは装着していないので、すぐに目に疲れを感じてしまい、1時間も集中して作業が出来ない状態です。こういったことより、フィルターがあるかないでは全く違うという印象があります。

Q パソコン作業にはフィルターは必要ですか？

A 不可欠なものだと感じています。

Q 今後もフィルターの採用をご検討いただけますか？

A もちろん、また今後もお世話になりたいと考えています。また、リプレース等も控えているので、その際にはまたお願いしたいと考えています。

Q 今話題になっているブルーライトにも対応していますが、何か感じられますか？

A フィルター導入当時はブルーライトの危険性について世間の認知度は低く、その後社会的にブルーライトの問題が取り沙汰されるようになりました。現在装着しているフィルターは購入当時、既にブルーライトへ対応になっていたことを知り先進的な技術に感心いたしました。